

# 理学部数理科学科

## 学生向け談話会のお知らせ

次の要領で学生向け談話会を開催します。

大学院進学を考えている学生や教員の研究内容を知りたい学生など

多くの学生の方々の参加をお待ちしています。

日時：2019年6月12日（水）14:00–15:45

場所：京都産業大学 万有館4階 B405 教室

13:30 より簡単なお茶菓子を用意しますので、お気軽にお越しください。

### 講演 1 (14:00–14:45)

川崎 菜穂 氏（東北大学理学部助教）

題目：Hyperlogarithm の積分級数等式

要旨：講演者が主に研究している対象は、多重ゼータ値およびhyperlogarithmである。多重ゼータ値はRiemann ゼータ関数の特殊値をある種多重化した実数値であり、hyperlogarithmは多重ゼータ値を特殊値にもつ1変数関数である。多重ゼータ値の間に成り立つ線形関係式は今までに多数確認されており、その中でも多重ゼータ値の積分級数等式はすべての線形関係式を導くと予想されている関係式である。本講演ではRiemann ゼータ関数の定義から始め、hyperlogarithm の積分級数等式を具体例も交えて紹介する。

### 講演 2 (15:00–15:45)

志賀 啓成 氏（京都産業大学理学部教授・東京工業大学名誉教授）

題目：リーマン面を観察して変形する

要旨：実2次元曲面に複素構造を定義したものをリーマン面と呼ぶ。別の言い方をすれば、正則関数、有理型関数などが定義できる曲面である。このリーマン面には豊かな数学的構造、不変量が載っている。講演ではまず、その一端を紹介する。次に、そのリーマン面を「変形」することを考える。そのために、ここで言う「変形」とは数学的にどう記述されるかを説明する。そして、一体何が興味の対象となり、こういった結果が得られているかを解説する。時間が許せば、最近の講演者の研究内容にも言及したい。

本談話会は、「科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 19K03434」からの支援を得て開催されます。

問い合わせ先：西 慧、伊藤 悠  
itoyu@cc.kyoto-su.ac.jp